

『気仙沼訪問リハビリステーション』 まんぼう通信

令和2年3月1日 No.65



皆さん、こんにちは！

余寒も薄らぎ、だんだんと春らしくなってきました。

学生は卒業式を迎える時期であり、別れの季節でもありますね。

気仙沼訪問リハビリステーションからもお別れのお知らせです。

～1年間ありがとうございました！～

私事ではありますが…

故郷の沖縄に帰る事となりました。

気仙沼に来て間もない頃、方言が聞き取れず苦労したことを思い出します。

最初に教えて頂いた言葉は「らっつない」

「すぎる」です。その他の言葉もすぐにメモを取るようにし、できる限り気仙沼

の方とスムーズにコミュニケーションが取れるよう努めてきました。

沖縄に戻りましたら、介護老人保健施設で自宅復帰が難しい方々の支援を行います。今後も利用者様から「おだづなよ！」と言われないよう、利用者様にしっかり寄り添って参ります。

沖縄なまりで聞き取りにくい事もあったかと思えます。その点はお許し下さい。本当にありがとうございました！

理学療法士 中曽根悦二



一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団

気仙沼訪問リハビリステーション

管理者：小野寺 裕志

TEL：0226-25-8323

FAX：0226-25-8324